

1. 科目名 (単位数)	音楽基礎 I (2 単位)	3. 科目番号	JNNT1110
2. 授業担当教員	田口 雅夫		
4. 授業形態	講義および演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	保育および幼児教育に携わる者にとって必要とされる音楽の基礎的知識および演奏技術 (具体的には、楽典、ピアノ演奏法、歌唱法) の習得を目指します。特に、ピアノ演奏と弾き歌いは採用試験や保育・教育現場の実践において極めて重要なため、重点的に学んでいきます。また、子どもの音楽的感性を如何に育てていくのか、体験的学習を通して考える。		
8. 学習目標	1.音楽の基礎理論 (楽典) を理解し、楽譜の読み書きが自由にできるようにする。 2.ピアノ演奏および弾き歌いの基礎的技術を習得する。 3.歌唱法の基礎的技術を習得する。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	1. 音楽力は個人差があるので、苦手な学生は出題された課題をよく練習しておくこと。 2. 子どもの歌のレパートリーを増やすこと。 3. 音楽力のある学生は、その程度に合わせた課題を提示するので、意欲的に取り組むこと。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 ・田口雅夫・高崎和子共編「実用こどものうた」カワイ出版 【参考書】 ・深見友紀子・小林田鶴子・坂本暁美共著『この一冊でわかるピアノ実技と楽典』音楽之友社。 ・中・四国地区学会編著『歌う、弾く、表現する保育者になろう』保育士・幼稚園教諭養成テキスト 全国大学音楽教育学会、音楽之友社。 ・小林美実監修『こどものうた 200』チャイルド本社。 ・小林美実監修『続こどものうた 200』チャイルド本社。 ・全音楽出版部編『標準バイエルピアノ教則本』全音楽譜出版社。 (※ピアノ初心者のみ購入必須) 【教材】 ※各自で必ず購入しておくこと。 ・ヘッドフォン ・6.3mmステレオジャック (先端が3.5mmジャックの場合、ステレオ変換ジャックが必要) ・音楽ノート (使用途中の物でも構いません) ・筆記用具		
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の基準 1.音楽の基礎理論 (楽典) を理解し、楽譜の読み書きが自由にできるようにする。 2.ピアノ演奏および弾き歌いの基礎的技術を習得する。 3.歌唱法の基礎的技術を習得する。 ●評定の方法 実技 50%、 楽典 30%、 授業への取り組み姿勢 20%		
12. 受講生へのメッセージ	1. 音楽はこつこつと練習を積み上げることが大切です。出来るか否かではなく努力することが必要です。 2. 音楽の技術的な事で (ピアノ・歌) 不安や心配のある学生は遠慮なく申し出ること。心配は要りません。 3. オンライン授業が想定されますが、キーボードの練習方法について、(紙鍵盤を含む) 鍵盤ハーモニカ・その他が写せるように工夫してあれば、細かいアドヴァイスができます。 4. 授業中に以下の事については、厳しく注意します。 (I) 音楽教室使用規則を守ること。(飲食・楽器の扱い方等) (II) スマートフォン等を使用しない。 (III) 授業中の私語は、真面目に受講している者にとって迷惑です。		
13. オフィスアワー	授業前後の時間を活用して下さい。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 楽典 (音符)	事前学習	教科書にあるいろいろな歌 (童謡) をよく見ておくこと。
		事後学習	楽典の配布資料をを復習し、第2回までに暗記する。課題曲の練習。
第2回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 12、13 中・上級者：バイエル No. 62 弾き歌い：中・上級者：ぶんぶんぶん 楽典 (休符)	事前学習	音符の名称・記号・拍を暗記しておくこと。課題曲の練習。
		事後学習	楽典の配布資料を復習し、第3回までに暗記する。課題曲の練習。
第3回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 15、16 中・上級者：バイエル No. 66 弾き歌い：中・上級者：大きな栗の木の下で 楽典 (拍子：○/4 拍子)	事前学習	音符と休符の名称・記号・拍を暗記しておくこと。課題曲の練習。
		事後学習	2/4、3/4、4/4 の拍子を理解する。課題曲の練習。
第4回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 25、28 中・上級者：バイエル No. 73 弾き歌い：中・上級者：こいのぼり 楽典 (拍子：○/8 拍子)	事前学習	2/4、3/4、4/4 の拍子を理解しておくこと。課題曲の練習。
		事後学習	3/8、6/8 の拍子を理解する。課題曲の練習。
第5回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 31 中・上級者：バイエル No. 73 弾き歌い：初級者：ちょうちょう	事前学習	音符と休符、拍子を完全に理解しておくこと。課題曲の練習。

	中・上級者：かたつむり 楽典（音符と休符、拍子の復習） ポディーパーカッション（手拍子のカノン）	事後学習	楽典の復習と理解の出来ない専門用語を探してみる。 課題曲の練習。
第6回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 38 中・上級者：バイエル No. 75 弾き歌い：初級者：ぶんぶんぶん 中・上級者：かたつむり 楽典（音の幅） ポディーパーカッション（手のひらを太陽に）	事前学習	反復して配布資料の確認と理解を深める。 課題曲の練習。
		事後学習	音の幅について理解する。 課題曲の練習。
第7回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 40 中・上級者：バイエル No. 78 弾き歌い：初級者：むすんでひらいて 中・上級者：朝のうた 楽典（反復記号） ポディーパーカッション（どんぶりパーティー）	事前学習	常に楽典の配布資料に目を通しておく。 課題曲の練習。
		事後学習	反復記号について理解する。課題曲の練習。
第8回	ピアノ演奏：初級者 No. 46 中・上級者：バイエル No. 80 弾き歌い：初級者：とんとんとんとんひげじいさん 中・上級者：すてきなパパ 楽典（反復記号の復習） ポディーパーカッション（クラブ・ステップ・シアター）	事前学習	反復記号の復習をし、暗記しておくこと。課題曲の練習。
		事後学習	反復記号について理解する。 課題曲の練習。
第9回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 48 中・上級者：バイエル No. 91 弾き歌い：初級者：あめふりくまのこ 中・上級者：とんぼのめがね 楽典（さまざまな記号：強弱、速度） 歌唱法（姿勢および腹式呼吸）	事前学習	課題曲の練習。
		事後学習	記号や楽語を暗記する。 課題曲の練習。
第10回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 49 中・上級者：バイエル No. 93 弾き歌い：初級者および中・上級者：たなばたさま 楽典（さまざまな記号：奏法、曲想に関するもの） 歌唱法（発声について）	事前学習	課題曲の練習。
		事後学習	記号や楽語について理解する。 課題曲の練習。
第11回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 52 中・上級者：バイエル No. 97 弾き歌い：初級者：みずあそび 中・上級者：あめふりくまのこ 楽典（音程：長短）	事前学習	課題曲の練習。
		事後学習	音程について理解する。 課題曲の練習。
第12回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 55 中・上級者：バイエル No. 102 弾き歌い：初級者：とんぼのめがね 中・上級者：やまのおんがくか 楽典（音程：完全）	事前学習	課題曲の練習。
		事後学習	音程で理解していないところを復習する。 課題曲の練習。
第13回	ピアノ演奏：初級者：バイエル No. 60 中・上級者：バイエル No. 104 弾き歌い：初級者：せんせいとおともだち 中・上級者：せんろはつづくよどこまでも 楽典（これまでのまとめ）	事前学習	これまでの楽典をすべて復習し、暗記しておくこと。課題曲の練習。
		事後学習	楽典で理解していないところを復習する。 課題曲の練習。
第14回	ピアノ実技の発表（人前で演奏する経験を積む）	事前学習	バイエルの課題曲を発表できるよう練習しておくこと。
		事後学習	課題曲の復習。
第15回	弾き歌い実技の発表（人前で弾き歌いの経験をする）	事前学習	弾き歌いの課題曲を発表出来るよう練習しておくこと。
		事後学習	課題曲の復習。